一般質問（要旨）

これからの公園づくりについて



都民ファーストの会・立憲民主党昭島市議団　ひえの　たかゆき　議員

質問　近年は猛暑日が増え、夏休みでも公園を利用する子どもの姿が減少していると感じる。①現在の公園における日陰の確保状況は。②今後の公園整備や改修にあたり、日よけシェード等の暑さ対策をこれまで以上に取り入れる考えは。

答弁　①木陰やあずまや等を休憩所として活用している。②暑さ対策の検討については重要な課題と捉えており、改修等をする中で、どのような対応ができるか検討していく。

質問　新畑公園の整備と周辺の安全対策について、①開園後、どのような利用状況を想定しているか。②公園を利用する際の徒歩や自転車の動線と、近隣事業所に出入りするトラック等の車両動線を考慮し、安全面からどのような検討をしているか。

答弁　①市内初のボール遊びが可能な公園となることから、利用人数は令和7年に開園した南文化公園の当初の人数を超えると想定される。②設計時より昭島警察署と、利用者動線を考慮した施設出入口の位置の検討や新たな横断歩道の設置計画等、調整を図っている。

質問　公園における手持ち花火の利用について、立川市では期間等のルールを設け、手持ち花火を認めている公園がある。①市としてどのように受け止めているか。②実際の実施状況を確認する考えは。

答弁　①市外で使用可能な施設があることは確認しているが、花火による火災や騒音等の課題も考えられるため、慎重に検討していく。②引き続き立川市と情報交換をする中で、市としてどのような対応ができるか、情報収集に努めていく。

実際に使える防災の実現について



無会派　なかお　フミヒト　議員

質問　災害対策において、被災者の健康や尊厳を守ることは行政に求められる重要な責務と考える。①発災時には、市民の命と生活を支える様々な場面で電力が必要であるが、広域的な停電が長期化した場合の対応は。②避難所における子どもや女性などのプライバシーと安全確保について、考えは。③誰が避難してきても必要な支援につなげられる体制の整備が重要である。人工呼吸器等を使用している避難者の電源確保について、考えは。④入浴支援に関する協定を市内全ての入浴施設と締結しているが、周知方法は。⑤避難生活が長期化した際には、保存食のみでは不十分であり、温かく栄養のある食事の重要性が改めて認識されている。避難者に対し、どのように適切な食事につなげていくのか。⑥机上では見えない課題を把握するため、ベッドや災害用トイレなどを設置した避難所開設・宿泊体験型防災訓練を実施しては。

答弁　①停電対策の実施に加え、都への電源車派遣や電力事業者への早期復旧の要請を行う等、関係機関との連携を図っていく。②一定の配慮が必要な場合には、学校の教室や避難所内の個室の使用を想定している。③備蓄している発電機等で医療機器の予備バッテリーの充電は可能と考えており、引き続き新たな電源確保策等を検討していく。④避難所での周知に加え、メール配信サービス等の活用を考えている。⑤国や都をはじめ、食料支援の協定先等にも協力を要請し、適切な食事の提供に努めていく。⑥非常に効果的で有益と認識しており、どのような対応を図れるか検討していく。



フレッシュパパ奮闘中!
（フレッシュママパパ学級）

環境施策の充実について



公明党昭島市議団　赤沼　泰雄　議員

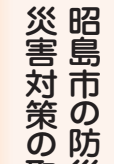
質問　環境施策の充実について、①昭島駅北側地区のデータセンター等の稼働による排出熱や消費電力の問題等は、周辺環境に与える影響が懸念されている。施設稼働に伴う税収増の一部を環境施策に活用する考えは。②2030年までに陸と海の30％以上を健全な生態系として効果的に保全する国際目標30by30達成のため、30by30アライアンスに参加登録し、生態系保全に取り組む考えは。

答弁　①将来の財政需要に配慮し、税収や開発行為の動向を踏まえ、財源配分について適切に検討していく。②豊かな水と緑の環境を次世代へ継承するという視点からも、先行事例等を参考に参加登録の可能性について検討していく。

質問　猛暑・酷暑対策について、①夏休み期間中は、子どもたちが安心して屋外で遊ぶことが難しい状況である。児童の居場所として、各小学校の体育館を開放してはどうか。②避難所にもなる小中学校に冷水機を設置することは、熱中症対策の一つとして一定の効果が期待できると考える。設置に対する所見は。③学校給食調理室のエアコン設置について、今後の見通しは。

答弁　①学童クラブに使用を許可している。その他の児童とのすみ分けなどの課題を整理する中、児童が安心して過ごせる場として活用が可能となるか検討していく。②有効な手段の一つであると認識しているが、給排水設備の改修などの課題がある。引き続き様々な視点から検討する中で児童・生徒の安全確保に努めていく。③各施設の状況等を勘案し、庁内関係部署と連携し検討を深めていく。

昭島市の防災対策、災害対策の取組みについて



無会派　南雲　隆志　議員

質問　防災対策・災害対策の取り組みについて、①令和7年に修正された地域防災計画の基本的な考え方は。②市の水害（内水）ハザードマップは、多摩川や残堀川の氾濫は考慮されていない。洪水・土砂災害ハザードマップと融合できないか。

答弁　①近年の災害リスクの高まりや市における災害対策の新たな取り組み等を踏まえ、修正した。引き続き本計画に基づき災害対応力等の向上につなげていく。②他自治体の事例もあることから今後、情報収集等を行っていく。

質問　立川基地跡地利用の取り組みについて、①昭3・2・11号国営公園西線の状況は。②昭和記念公園昭島口周辺の開発に対し、民間事業者の参加表明がなかった。現状と今後の展開は。

答弁　①現在、都はJR青梅線交差箇所の工事に向け調査・設計を行っている。②8年度、再公募に向け現地説明会が実施された。今後は12年度の供用開始を目指し、8年度末に再公募が行われる予定である。

質問　「がん」の取り組みについて、①がん予防啓発パネル展示やがん検診など、啓発活動に取り組んでいるが、更なる啓発や正確な情報を得るための取り組みは。②親ががんになった場合の知識や心構えなど、小中学生に対しどのような教育を実施しているか。

答弁　①今後も関係機関とも連携を図る中、セミナーの開催など機会を捉えた開催を検討していく。②学習指導要領に基づき、健康教育の一環としてがん教育を実施している。引き続き自らの命と健康を守る行動ができるよう、関係部署等と連携し指導の充実に努めていく。

会議の開催状況

定例会前
8月19日　総務委員協議会
20日　厚生文教委員協議会
21日　建設環境委員協議会
24日　基地対策特別委員会
26日　議会運営委員会

第3回定例会
9月2日～4日・7日　本会議
9日　補正予算審査特別委員会
10日　総務委員会・総務委員協議会
14日　建設環境委員会・建設環境委員協議会
18日　議会運営委員会・本会議
24日・25日・28日　決算審査特別委員会
10月5日　議会運営委員会・本会議

定例会後
10月13日　議会運営委員会

提出案件と結果

○可　決
▽令和8年度昭島市一般会計補正予算（第1号）
▽令和8年度昭島市国民健康保険特別会計補正予算（第1号）
▽令和8年度昭島市介護保険特別会計補正予算（第1号）
▽令和8年度昭島市後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）
▽令和8年度昭島市中神土地区画整理事業特別会計補正予算（第1号）
▽令和8年度昭島市中神駅北側地域整備事業特別会計補正予算（第1号）
▽地方自治法の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例
▽昭島市公告式条例の一部を改正する条例
▽都市計画道路3・4・1号かん体築造工事請負変更契約
▽昭島市民会館・公民館除湿温度保持機能等復旧工事請負変更契約
▽学校給食調理用備品の取得について
▽消防ポンプ自動車の取得について
▽東京都市公平委員会共同設置規約の変更について

5面下段へ続く